

若者支援のための ネットワークづくり研修会

～困難を抱えた若者が学校から離れた後、いかに支援を継続するか～

定員 **50** 名

**要事前申込
参加無料**

困難を抱えた若者が、セーフティーネットである学校を卒業や中退で離れた後、どのように支援を続けていけば良いでしょうか。一緒に学び、グループワークで考えませんか？

自由参加のグループ交流で支援者同士のつながりを深めることもできます。

- **日時** 令和3年 **11月16日(火)** 13:30～（受付開始13:00）
- **場所** 浦和コミュニティセンター **第15集会室**
さいたま市浦和区東高砂町11-1 9F（JR浦和駅東口より徒歩1分）
※ 新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン開催に変更する場合があります。
- **対象** **埼玉県内で若者支援に携わる機関・団体の方**
- **講師** 埼玉県立大学教授 **市村 彰英 氏**

埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科教授、同大学院保健医療福祉学研究科健康福祉科学専修教授、公認心理師、臨床心理士。

20年間、家庭裁判所調査官を務め、2003年から現在の大学に勤務。

専門は、臨床心理学（特に家族臨床、非行臨床）、家族療法、カウンセリング、コミュニケーションなど。

家庭裁判所の保護者の会や、児童センターの子どもを虐待した父親のグループのファシリテーターを務めている。

埼玉県児童福祉審議会副委員長、児童虐待重大事例検証委員会委員長などを歴任。



プログラム

- 13:30 開会
- 13:40 基調講演
「困難を抱えた若者が学校から離れた後、
いかに支援を継続していくか」市村 彰英氏
- 14:40 休憩
- 14:50 グループに分かれての事例検討
事例作成
特定非営利活動法人さいたまユースサポートネット
就労支援担当 小池豊氏
- 15:50 休憩
- 16:00 情報交換（自由参加）スタート
- 17:00 閉会

会場



申込方法

以下の①～⑥をメール本文に記載の上、件名を「ネットワーク研修会申込み」にして送信してください。

● 必要事項

- ① お名前、ふりがな
- ② 所属（団体名、機関名、部署名等）
- ③ 住所・所在地
- ④ 電話番号
- ⑤ 情報交換会への参加希望の有無
（参加者同士で交流する時間を設けます。自由参加です）
- ⑥ 当日の情報交換会で使用する配布用名簿への掲載の可否

※「①お名前」及び「②所属」を記載した参加者名簿を作成し、同意いただいた方のみにお渡する予定です。

御記入いただいた情報は、本事業の実施に関わる範囲でのみ使用させていただきます。

● 申込み先

埼玉県若者支援協議会

saiwakanet@pref.saitama.lg.jp

必ず、メールでお申し込みください。

● 締切

令和3年 11月 9日（火）締切

埼玉県若者支援ネット ホームページ

<https://saiwakanet.jimdofree.com/>



参加可否の連絡

- 先着順です。定員を超えた場合は、御参加いただけません。参加の可否はメールでお知らせします。
- **オンライン開催の場合、ZoomのIDとパスワードは開催日の約3日前にメールで送付させていただきます。**

留意事項

- 新型コロナウイルス感染防止のため、会場内ではマスクの着用をお願いします。
- 当日体調の優れない方は、参加を御遠慮ください。
- 新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、オンライン開催とする場合があります。
- オンライン開催に変更する場合は、お申込みいただいた時のメールアドレスあてに御連絡します。プログラムは変更させていただく可能性があります。



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

上尾市マスコット
「アッピー」

問合せ先

埼玉県県民生活部青少年課 企画・非行防止担当

☎ 048-830-2905 ☒ a2905-05@pref.saitama.lg.jp